



あなたの生活と行政をつなぐ

Saku

LI
FE
ライフ

広報佐久

今月のトピックス

平成28年11月



平成28年11月の出来事

佐久市ゆかりの交流会「東京イブニング」開催

11月16日、首都圏在住の佐久市にゆかりのある皆様と市との交流会を開催しました。

官公庁や大手企業、大学等の研究機関在職者をはじめ97名の皆様にご参加いただいた会場は、ふるさとやビジネスの話題で大いに盛り上がり、懇親を深めました。

また、今年度は、エストニア共和国出身で元大相撲力士の把瑠都氏の親善交流大使任命式を本会の中で行いました。2020年東京オリンピック・パラリンピックにおけるエストニア共和国ホストタウン交流事業の一環で、把瑠都氏の協力を仰ぎ、佐久市の魅力を国内外に発信していきます。

あわせて前在エストニア共和国日本国特命全権大使の甲斐哲朗氏へのアドバイザー任命式も行いました。

また、浅麓水道企業団による感謝状贈呈式も行われました。

参加者の皆様からの佐久市のまちづくりに対するご意見およびご提言は、今後、市の対応方針等を取りまとめのうえ、公表していく予定です。



井出代表世話役 挨拶



参加者でにぎわう会場



親善交流大使任命式



親善交流大使 把瑠都氏



左から、アドバイザー：甲斐哲朗氏、駐日エストニア共和国特命全権大使：ヤーク・レンスメント氏、柳田市長、親善交流大使：把瑠都氏、小林議長



長野県統計功労者表彰の受賞を報告

11月1日に、長野市のホテル国際21で「平成28年度長野県統計功労者表彰式」が開催されました。佐久市からは、賞状・感謝状を授与された9名の統計調査員の皆さんと、統計グラフコンクールで入賞された、3名の児童・生徒の皆さんが出席しました。その後、市役所で小池副市長に受賞報告を行いました。



平成28年度図書館講座

11月5日(土)、交流文化館浅科において図書館講座が行われました。佐久市立図書館と佐久市PTA親子文庫の皆さんとの共催により毎年開催されているもので、今回は8月26日の公開から大ヒットとなったアニメ映画「君の名は。」の監督である新海誠氏を講師としてお招きしました。当日は、事前に往復ハガキで応募した約1,600名の中から抽選された、県内外からの聴講者およそ400名が、「君の名は。」に込められた深い意味や、監督の故郷への思い、読書の大切さなどについてのお話に、熱心に耳を傾けました。



かわ もと しょう
川元奨選手へ市長表彰（特別表彰）を授与

11月9日(木)、リオデジャネイロオリンピック日本代表として、陸上競技800mへ出場されました佐久市出身の川元奨選手に対しまして、市民に大きな感動と明るい希望を与えた功績をたたえ、特別表彰を贈りました。



岩村田小学校普通特別教室棟の引渡し式

11月10日(木)、岩村田小学校改築事業の第1期工事となる普通特別教室棟が完成しましたので、佐久市から教育委員会に対して引渡しを行いました。

岩村田小学校は、児童数が1000人を超える過大規模の解消と、校舎の老朽化対策という2つの視点から、全面改築を進めています。

普通特別教室棟の完成にあたり、児童会長からは、「新校舎で生活できることがとてもうれしく、ワクワクしている。皆さんに感謝して大切に使っていきたい。」とあいさつがありました。

11月24日には引っ越しが行われ、新しい教室での生活が始まっています。



佐久市農業祭2016（地産地消フェア）を実施しました

駒場公園を会場に、農業祭実行委員会と佐久市が主催し、地産地消の推進等を目的とした「佐久市農業祭2016（地産地消フェア）」を開催しました。

また、「友好都市物産と観光展」と「佐久広域食肉流通センター祭 大お肉祭り」も同時開催されました。

関係者による“リンゴもぎ取り”を合図に花火が打ち上げられると、来場者がお目当てのブースに駆け寄り、新鮮な農産物を買求めています。

秋の悪天候の影響で野菜が高騰していたため、格安の白菜やキャベツなどが人気を集めました。

また、当日は好天にも恵まれ、人出は昨年より2千人多い2万人となりました。



「職人館」北沢正和さん、第7回料理マスタースシルバークラウン賞受賞報告

佐久市春日の農家レストラン「職人館」オーナーの北沢正和さんが、農林水産省料理人顕彰制度の第7回料理マスタースシルバークラウン賞を受賞されました。

北沢さんは、第1回料理マスタースでのブロンズ賞受賞に続いての受賞となります。